

2017年11月27日

金川研究室

を配属先の選択肢に考える人へ（エシス3年）

学類で学んだ「古典流体力学・古典熱力学」の限界は近い

次世代の技術開発において、確固たる基盤となる「新しい流体力学・新たな熱力学」を創る

以下の日時に、20分程度の簡単な説明会を行う。冷やかしか可・途中退室可。

金川研を、配属先の一選択肢として考えている場合（もしくは考える可能性がある場合）には、参加のこと。いずれにも参加できない場合には、個別対応するので、金川までメールで連絡のこと。

1. 日時（同一内容）:

- (1) 12月 8日（金） 18:00-18:20 3A212 教室 ← 原則この日に参加のこと
- (2) 12月 13日（水） 17:45-18:00 3F400 会議室 ← 予備日（時間帯の変更可能性有）

[注意] 研究室の方針などは、金川が、随時質問に対応する。本説明会では、研究室学生が、雑多な質問に対応する（普段の生活、テーマの決め方、厳しい点／緩い点、など）。希望度の高い者は、予め、金川研学生に聞きたい質問を考えておくこと。

2. 対象者（=研究内容）:

機械工学と生体工学の基礎研究として、流体中の音波を理論的に調べる。流体力学に何らかの関心があり、熱力学を道具として、固体力学との融合や、超音波医工学などの応用にも興味を持つ者。

理論的（手計算 and/or コンピュータシミュレーション）手法で研究を行う。配属者の希望や適正を考慮してテーマを決定する。しかし、実験は行わないこと、数学を多用すること、基礎的で地味だけれども、流体力学・熱力学の本質を追求し、その核心へと迫りたいという研究室目標に、僅かでも興味を抱けるか否か、に注意を要する。

3. 説明会内容:

- ・ 5分間: 卒研テーマ、指導方針、1年間の流れなど、全てを記載した資料を配布し、簡単に説明
- ・ 15分間: 個別質疑対応（希望者は延長可。多数の質問がある者は時間延長を見込んでおくこと）

金川哲也 (kanagawa@kz.tsukuba.ac.jp)

以上